

これからの横芝光町 No. 3

平成20年度から「横芝行政センター」は閉鎖の予定

在某些消火栓と防火水槽で対応できるのか。大きな火災があった場合、対応ができないのではないか。パイプライン化された時の水利について町の対応は。

◎まちづくり懇談会に参加して、第一の感想は参加人数が少なくて残念だった。もっと町民が集まる方法を考えた方がよいのではないか。また、広報紙では知り得ないところまで知ることができ、とてもよい企画に参加できてよかった。自分の考えていることは（観光資源・庁舎周辺の環境・敬老会・坂田池公園の時計・坂田城址など）ほんの些細なことだと実感した。機会があれば、このような質問ができる場をもうけてほしい。

▼合併により大型事業が実現

全国各地の地方自治体を取り

り巻く環境は、行財政全ての分野において大変厳しく、各市町村の大半は、夕張市の財政破綻を対岸の出来事として片付けられない状況に追い込まれています。

▼採用凍結で人件費を節減

かけて進める予定ですが、合併による支援があるからこそできるものです。

問 栗嶋橋についてですが、宝米地区には横芝地区での耕作者が多くいるため、早期着工をしていただきたい。できれば12月位までには完成し、通行可能となるようにしていただきたい。
答 現在までの進捗状況は、県と山武警察署との協議が整い内部において設計の積算をしている状況です。できるだけ早く発注し早期着工を目指します。



こうした状況下において、最も効果的な行財政改革のひとつとして、全国の市町村が生き残りをかけて選択したのが市町村合併です。新町「横芝光町」も、旧横芝町と旧光町が栗山川を隔て合併し昨年の3月27日に誕生しました。

▼横芝行政センター閉鎖の予定

職員への地域手当の支給も行っていない。

新町「横芝光町」では、今後の新しいまちづくりの根幹となる「栗山川架橋事業」や「町道整備事業」、「横芝中学校建設事業」などの大型事業を計画しています。これらの事業は、合併特例法による国の支援を受けながら数年を

このような状況の中、合併直後の混乱と行政サービスの低下を招かないように旧横芝町の庁舎を「横芝行政センター」として運営して来ましたが、

現在の施設は老朽化、一部耐震強度不足などが生じています。行財政改革の一環として「横芝行政センター」は平成20年3月末日をもって閉鎖する予定です。しかし、「行政センター」閉鎖に伴う行政サービスの低下があつてはならないことから、本年4月より、サブIA店内に「町民サービスセンター」を開設したところであり、更に、町内各地区の郵便局においても各種証明書が発行できるよう対応してきています。

なお、「横芝行政センター」閉鎖に伴う経費節減額としては、人件費を除く管理費だけでも、1年間で1千百万円、10年間で1億1千万円になるものと見込んでおり、当町の財政規模から考えると大きな経費節減策になりますので、ご理解とご協力をお願いします。